

# 受賞組織の紹介(知事表彰)

☆鳥羽川水系を守る会（若狭町大鳥羽 他12集落）

活動面積：215.4ha

農村の豊かな自然環境と共生した地域社会の実現に向けた活動を強力に展開しています。

小学校と連携し、魚類の生き物調査、蛍の幼虫調査などの環境学習会を実施し、地域住民の参加によるビオトープの造成など生態系の保全に取り組む重要性を考える場の機会を設けています。

併せて、コウノトリの餌場作りの活動として水田ビオトープの造成など農村の豊かな自然生態系と共生した地域環境形成に対する意識醸成が図られており、今年6月に開催された「自然再生推進若狭町大会」では主催者として活動の実績や今後の構想について発表し、広くPRを行っています。



[自然再生推進若狭町大会を主催]



[地域住民によるビオトープの造成]



[伝統農法の継承：田植え作業]



[小学校と連携した環境学習]



# 受賞組織の紹介(農林水産部長表彰)

☆アバンセ乾側の環境を良くする会（大野市大門 他9集落）

活動面積：260.3ha

シバザクラの植栽による地域の景観形成活動においては、防草シートの張り付けや植栽手法について試行錯誤を重ねており、県内外の多くの組織や団体で景観形成活動の取組みを行うにあたっての手本となっています。

また、活動組織を構成する各集落がシバザクラの取組みをしていることにより、広範囲の活動となり、地域はシバザクラの名所となっています。



[地域内に咲き誇るシバザクラ]



[地域住民による水路の目路補修]



☆グリーン檜津（越前町檜津）

活動面積：38.3ha

田んぼアートをとおして老人会、壮年会、子ども会など多くの地域住民が活動に参加しており、地区に一体感が生まれ、地域の活性化につながっています。

また、滋賀県近江八幡市や愛知県安城市など県外の田んぼアート組織と連携し技術向上を目指し、交流を深めているとともに、多くの個人・団体に田んぼアートのノウハウを教授しています。



[田んぼアートによる情報発信：平成24年]



[伝統農法の継承：稲架掛け作業]

